



2026年5月22日

大手私鉄で初！ウォークスルーによるスムーズな改札通過を実現

顔認証に対応した自動改札機の利用を開始します！

～第1弾は東武宇都宮駅に設置～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、**2026年5月27日（水）から、東武宇都宮線 東武宇都宮駅において顔認証に対応した自動改札機の利用を開始します。**これは、**大手私鉄において初となります。**

本サービスの開始により、ICカードやスマートフォンをタッチすることなくウォークスルーで改札を通過でき、小さなお子様連れの方や大きなお手荷物をお持ちの方など、移動にかかる負担を軽減し、利便性の向上を図ります。

顔認証の改札は栃木駅から東武宇都宮駅までの計12駅に設置しており、該当区間の定期券を保持し生体認証サービス「SAKULaLa」に登録をされたお客様にご利用いただいております。現状、改札通過時は独立型の顔認証用タブレットの前で立ち止まり、認証を受ける必要がありますが、今回、東武宇都宮駅に設置する顔認証対応自動改札機では、立ち止まることのないスムーズな通過が可能となります。

今後は、顔認証対応自動改札機の運用を通じてさらなる機能向上を図るとともに、様々なメーカーの自動改札機に顔認証機能を後付けできる汎用的なシステムの開発も進めます。これにより、東武線内だけでなく他事業者においても導入拡大を目指し、お客様の更なる利便性向上に寄与してまいります。



▲顔認証に対応した自動改札機



▲認証部分（カメラ）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL 03-5962-0102

1. 顔認証に対応した自動改札機の概要

今回、東武宇都宮駅に設置する顔認証対応自動改札機は、現在多くの鉄道事業者で使用されている汎用的な自動改札機に、顔画像を撮影するカメラ（入場側・出場側に各2台）および顔画像を処理するコンピューターを搭載したものです。

自動改札機で取得した顔情報は SAKULaLa と連携し、利用者が SAKULaLa のマイページに登録した顔情報と照合します。照合の結果、当社が保有する当該利用者の定期券情報を呼び出し、定期券データの有効性を確認したうえで、通常の自動改札機と同様に改札判定を行います。

なお、利用者は、あらかじめ SAKULaLa のマイページに属性情報や顔情報のほか、対象区間の定期券を搭載した交通系 IC カード番号を登録しておくことで、顔認証改札サービスを利用できます。



▲自動改札機（入場側）



▲自動改札機（出場側）



▲自動改札機（カメラ部分の拡大）

※駅利用者(SAKULaLa 利用者以外を含む)への個人情報取扱いはこちらからご参照ください

https://www.tobu.co.jp/campaign/kaoninsho_service/

2. 生体認証サービス「SAKULaLa」について

SAKULaLa は当社が株式会社日立製作所と共同で取り組んでいる、生体認証を活用した共通プラットフォームのサービスです。利用者はあらかじめ SAKULaLa に属性情報（年齢や会員情報、クレジットカード番号、交通系 IC カード番号など）と生体情報（指静脈・顔）を登録しておくことで、SAKULaLa を導入している店舗・施設等において、指や顔をかざすだけで属性情報を呼び出して本人確認や決済に活用できる仕組みです。

SAKULaLa は、プラットフォームとして様々な業種で横断的にサービスを利用できるのが特徴で、利用者は追加の手続きを行うことなく、鉄道改札のほか決済やポイント付与、本人確認、ホテルのチェックイン、オフィス・スポーツクラブの入退館など幅広い場面で利用いただけます。2024年4月にサービスを開始し、2026年5月現在で約20,000名の方にご登録いただいています。

生体認証には、株式会社日立製作所が提供する公開型生体認証基盤(PBI : Public Biometric Infrastructure)に対応した「生体認証統合基盤サービス」を利用し、高いセキュリティでサービスを提供しています。